

2025 年 3 月 3 日運営委員会

2025 年 3 月 10 日職員会議

令和 6 年度学校教育自己結果について

【1】 回答数

【生徒】 607 名

【保護者】 341 名

【教職員】 33 名

【2】 アンケート項目

【生徒】

- 1 【全体】 金剛高校の教育に満足している。
- 2 【全体】 コース・系や授業は自分の将来に役立つと思う。
- 3 【全体】 この学校には、他にない特色がある。
- 4 【全体】 先生は、お互い協力し合っている。
- 5 【全体】 教室・特別教室・運動場などは、学習や生活がしやすいように整備されている。
- 6 【全体】 授業や部活動などで、他の学校や地域の人々とかかわる機会がある。
- 7 【全体】 コース・系の選択や科目の選択、授業の目的などの説明が十分になされている。
- 8 【授業】 授業はわかりやすく、学習する意欲がわく。
- 9 【授業】 授業は、生徒の学力を伸ばすために工夫が感じられる。
- 10 【授業】 授業は静かで、勉強に集中できる状態である。
- 11 【授業】 生徒の学力を伸ばすための熱意のある先生が多い。
- 12 【授業】 教室はきれいで、授業をするのにふさわしい環境である。
- 13 【授業】 継続した家庭学習ができるように、予習や復習などの課題が工夫されている。
- 14 【授業】 生徒の興味・関心・適性・進路に応じて選べる科目選択がある。
- 15 【授業】 環境問題・国際理解・福祉ボランティアなど、社会の新しい課題を学ぶ機会がある。
- 16 【授業】 授業では、ICT 機器が活用されている。
- 17 【授業】 学校は 1 人 1 台端末を効果的に活用している。
- 18 【進路】 進路について考えるため、学校は必要な情報や機会を提供している。
- 19 【進路】 放課後・土曜日・長期休暇中の講習・校内模試など、進路実現に向けての取り組みを十分にしている。
- 20 【進路】 進路相談やホームルームなどで、熱心に進路指導している。
- 21 【人権】 クラスやクラブは一人ひとりが尊重され、気軽に話せるような集団である。
- 22 【人権】 人権について学ぶ機会があり、さまざまな人権問題が理解できるように工夫されている。
- 23 【人権】 奨学金制度や学校の経費について十分に説明があり、相談も気軽にできる。
- 24 【人権】 先生はいろいろな問題（いじめ等）を見逃さず対応してくれ、相談に親身になって応じてくれる。
- 25 【人権】 ホームルームや「発見」などで、生き方や将来について考える機会が十分にある。

- 26 【生活指導】遅刻・頭髪・服装・原付免許の指導は、自分や全体のことを考えると適切だと思う。
- 27 【生活指導】学校生活全体に対する先生たちの指導は、自分やみんなの将来を考えると適切である。
- 28 【生活指導】学校生活についての指導は、その効果が十分出ている。
- 29 【教育相談】担任の先生以外にも保健室や相談室等で、気軽に相談することができる。
- 30 【特別活動】学校は部活動に積極的に取り組んでいる。
- 31 【特別活動】ホームルーム活動は活発である。
- 32 【特別活動】生徒会・委員会活動は活発である。
- 33 【特別活動】学校行事（体育祭・文化祭・修学旅行など）は楽しく行えるよう工夫されている。
- 34 【その他】学校は、授業や学校生活について、必要な情報をていねいに提供している。
- 35 【その他】学校は、授業改善に積極的に取り組んでいる。
- (7) 学校教育をよりよいものにするために、こうすればいいという意見があったら書いてください。

【保護者】

- 1 【全体】金剛高校の教育に満足している。
- 2 【全体】コース・系や授業は自分の将来に役立つと思う。
- 3 【全体】この学校には、他にない特色がある。
- 4 【全体】先生は、お互い協力し合っている。
- 5 【全体】教室・特別教室・運動場などは、学習や生活がしやすいように整備されている。
- 6 【全体】授業や部活動などで、他の学校や地域の人々とかかわる機会がある。
- 7 【全体】コース・系の選択や科目の選択、授業の目的などの説明が十分になされている。
- 8 【授業】授業はわかりやすく、生徒の学習意欲が高まる工夫がされている。
- 9 【授業】授業は、生徒の学力を伸ばすために工夫が感じられる。
- 10 【授業】授業は静かで、勉強に集中できる状態である。
- 11 【授業】生徒の学力を伸ばすための熱意のある先生が多い。
- 12 【授業】教室はきれいで、授業をするのにふさわしい環境である。
- 13 【授業】継続した家庭学習ができるように、予習や復習などの課題が工夫されている。
- 14 【授業】生徒の興味・関心・適性・進路に応じて選べる科目選択がある。
- 15 【授業】環境問題・国際理解・福祉ボランティアなど、社会の新しい課題を学ぶ機会がある。
- 16 【進路】進路について考えるため、学校は必要な情報や機会を提供している。
- 17 【進路】放課後・土曜日・長期休暇中の講習・校内模試など、進路実現に向けての取り組みを十分にしている。
- 18 【進路】進路相談やホームルームなどで、熱心に進路指導している。
- 19 【人権】クラスやクラブは一人ひとりが尊重され、気軽に話せるような集団である。
- 20 【人権】人権について学ぶ機会があり、さまざまな人権問題が理解できるように工夫されている。
- 21 【人権】奨学金制度や学校の経費について十分に説明があり、相談も気軽にできる。
- 22 【人権】先生はいろいろな問題（いじめ等）を見逃さず対応してくれ、相談に親身になって応じてくれる。
- 23 【人権】ホームルームや探求学習（「発見」など）で、生き方や将来について考える機会が十分にある。
- 24 【生活指導】遅刻・頭髪・服装・原付免許の指導は、自分や全体のことを考えると適切だと思う。

- 25 【生活指導】学校生活全体に対する先生たちの指導は、自分やみんなの将来を考えると適切である。
- 26 【生活指導】学校生活についての指導は、その効果が十分である。
- 27 【特別活動】学校は部活動に積極的に取り組んでいる。
- 28 【特別活動】ホームルーム活動は活発である。
- 29 【特別活動】生徒会・委員会活動は活発である。
- 30 【特別活動】学校行事（体育祭・文化祭・修学旅行など）は楽しく行えるよう工夫されている。
- 31 【その他】学校の公開授業や学校行事（体育祭や文化祭等）に、参加したことがある。
- 32 【その他】メールマガジンをはじめ、学校は情報を提供するために努力している。
- (7) 学校教育をよりよいものにするために、こうすればいいという意見があったら書いてください。

【教職員】

- 1 【全体】金剛高校の教育および教職員は、社会や生徒・保護者の要望に応えるよう努力している。
- 2 【全体】コース・系や授業は生徒の将来に役立つと思う。
- 3 【全体】他の学校にない特色を築いている。
- 4 【全体】先生はお互いに協力し合っている。
- 5 【全体】教室・特別教室・運動場などは、学習や生活がしやすいように整備されている。
- 6 【全体】授業や部活動などで、他の学校や地域の人々とかかわる機会を作っている。
- 7 【全体】コース・系の選択や科目の選択、授業の目的などの説明を十分にしている。
- 8 【授業】わかりやすく意欲が高まるように、授業を工夫している。
- 9 【授業】授業は、生徒の学力を伸ばすための工夫している。
- 10 【授業】生徒が集中できるように、授業の規律を保っている。
- 11 【授業】生徒の学力を伸ばすために、熱意を持って授業している。
- 12 【授業】授業をするのにふさわしい環境に教室を整備している。
- 13 【授業】継続した家庭学習ができるように、予習や復習などの課題を工夫している。
- 14 【授業】生徒の興味・関心・適性・進路に応じて選べる選択科目を設定している。
- 15 【授業】環境問題・国際理解・福祉ボランティアなど、社会の新しい課題を学ぶ機会を設けている。
- 16 【授業】コンピュータ等の ICT 機器を、授業などで活用している。
- 17 【進路】進路について考えるための必要な情報や機会を十分に提供している。
- 18 【進路】放課後・土曜日・長期休暇中の講習・校内模試など、進路実現に向けての取り組みを十分にしている。
- 19 【進路】進路相談やホームルームなどで、熱心に進路指導している。
- 20 【人権】一人ひとりを尊重し気軽に話せるようなクラス（クラブ）づくりをしている。
- 21 【人権】人権学習の機会やその工夫を十分にしている。
- 22 【人権】奨学金制度や学校の経費について十分に説明をし、相談にも気軽に応じている。
- 23 【人権】生徒のいろいろな問題（いじめ等）を見逃さないようにし、親身に相談するようにしている。
- 24 【人権】ホームルームや「総合学習」などで、「生き方」や「将来」について考えるように工夫をしている。
- 25 【生活指導】遅刻・頭髮・服装・原付免許の指導の規則は適当だと思う。
- 26 【生活指導】生徒・保護者が理解・協力できるように、生徒指導を適切な方法で行っている。

- 27 【生活指導】生徒指導は、その効果が十分出ている。
- 28 【教育相談】教育相談体制が整備されており、生徒は学級担任以外の教職員とも相談できる。
- 29 【特別活動】部活動に積極的に取り組んでいる。
- 30 【特別活動】ホームルーム活動が活発になるように工夫をしている。
- 31 【特別活動】生徒会・委員会活動が活発になるように工夫をしている。
- 32 【特別活動】学校行事（体育祭・文化祭・修学旅行など）に、生徒が楽しく参加できるように工夫をしている。
- 33 【その他】教育活動に必要な情報について、生徒や保護者、地域への周知に努めている。
- 34 【その他】個々の教育活動をふりかえり、次年度の実施に向けて改善に取り組んでいる。
- (5) 学校教育・学校運営をよりよいものにするために、こうすればいいというご意見がございましたら、ご記入ください。

【3】生徒アンケート結果から

質問1、「金剛高校の教育に満足している」78、4%と5ポイントの増加であった。カリキュラムに関する質問2、7、14については、85%前後となっており、多くの生徒が肯定的に捉えている。

授業に関する質問8「授業はわかりやすく、学習する意欲がわく」、9、「授業は、生徒の学力を伸ばすために工夫が感じられる。」、10「授業は静かで、勉強に集中できる状態である」、11「生徒の学力を伸ばすための熱意のある先生が多い」について、増加傾向ではあるが、7割前後の生徒しか肯定的に捉えていない。併せて、質問12、「教室はきれいで、授業をするのにふさわしい環境である」について、65、9%と7割を切っており、日常的な清掃や、教室の整理整頓について、生徒に任せるだけではなく、教職員も一緒にかかわっていく必要がある。

質問16、17について、1人1台端末を利活用されていると感じており、昨年度から8ポイント以上上昇している。

ホームルーム活動や総合的な探究の時間「発見」に関する質問21、22、25、31も、85%以上の肯定回答を得ており、上昇した。

質問24、「先生はいろいろな問題（いじめ等）を見逃さず対応してくれ、相談に親身になって応じてくれる」は79、6%（3、2ポイント上昇）、質問29「担任の先生以外にも保健室や相談室等で、気軽に相談することができる」は73、1%（2、3ポイント上昇）であったが、8割にも至っておらず、授業以外での生徒とのコミュニケーションを増やす必要がある。

総じて、質問1については上昇しているが、減少もしくは停滞している質問項目もあるので、現状の見直しやさらなる改善が必要である。

【4】保護者アンケート結果から

質問1、「金剛高校の教育に満足している」について、84、6%と4、2ポイント上昇している。

質問4、「先生は、お互い協力合っている」について、72、9%（2、0ポイント減少）であり、年々減少している。

授業に関する質問8、9、10、11、13については、生徒と同様に、65%を下回っている。また、3か年で減少し続けている。

進路指導に関する質問 17 は 65、3%、質問 18 は 61.7%と、3 か年で減少している。校内で行われている進路指導の内容が、保護者には伝わっていないようである。

様々な面で、外部、保護者への発信が重要な課題である。

質問 24 について、75.2%と 6.0 ポイント増加しており、本校での指導への理解は一定数増加している。

質問 30 について、89.3%と 3.1 ポイント増加しており、学校行事に関しては一定の理解が得られている。

【5】教員アンケート結果から

カリキュラムに関する質問について、質問 2 と 14 はともに 63.6%となっており、生徒にあった科目設定になっていないと感じている教員が一定数いることがわかる。また、質問 3「他の学校にない特色を築いている」については、48.5%と昨年度から 12.9 ポイント減少しており、前記述と併せて、学校の在り方について、教員が満足していないと思われる。

授業に関する質問について、質問 8、9、11 と 90%以上の肯定回答率であったが、生徒、保護者の肯定率との乖離が大きくなっている。

質問 16「コンピュータ等の ICT 機器を、授業などで活用している」は、93.9%と 7.5 ポイント上昇しており、授業における ICT 機器の活用は進んでいると思われる。

質問 23「生徒のいろいろな問題（いじめ等）を見逃さないようにし、親身に相談するようにしている」は 84.8%と、10.7 ポイント減少している。この原因を解消し、対生徒との時間を作る必要があると思われる。

質問 25「遅刻・頭髮・服装・原付免許の指導の規則は適当だと思う」は、93.9%と、21.2 ポイント増加している。

質問 28「教育相談体制が整備されており、生徒は学級担任以外の教職員とも相談できる」について、84.8%と 8 割超えている。

各アンケートを比較すると、授業、進路指導、教育相談については、80%以上の肯定回答であったが、生徒、保護者は 70%前後となっている。この乖離については、真摯に受け止める必要がある。